



次世代につなげる森林づくり

令和2年7月29日

新たな単木保護資材の展示

現在、国有林・民有林を問わず、多くの箇所ではシカやノウサギ等による被害が発生し、健全な森林造成が難しくなっています。このため、被害の防護法の一つとして、植栽木を食害から守る単木保護資材（いわゆる「ツリーシールド」）が使用されています。

単木保護資材は、5〜10年程度で生分解するものや、コストが安く施工性が高いシート状のもの等、色々な種類が販売されています。

当センターでは、これらの単木保護資材や当センターで開発している生分解性シートの資材について、その耐久性や苗木成長への影響調査等を始めており、また、様々な単木保護資材を広く知ってもらうため、四国森林管理局正面玄関横に展示コーナーを設置しました。

新たに開発された単木保護資材もあることから、来局される際には是非、参考に見ていただきたいと思います。



単木保護資材展示コーナー

YouTube

https://www.youtube.com/watch?v=7HHD13woLjU

ノウサギ捕獲のためのくくりわなの仕掛け方を YouTube へ公開しました。

ノウサギ被害の軽減策として、製作した「ノウサギ捕獲のためのくくりワナの仕掛け方」を YouTube へ公開しました。

令和2年度新業務開始

◆技術士登録

技術士登録の業務開始

令和2年度の新業務として、技術士登録業務を開始いたします。技術士登録とは、技術者として一定の知識と経験を有し、一定の専門的技術について、一定の業務に従事している者を指し、その業務の遂行に必要となる知識、技能、経験を有することを示す登録制度です。技術士登録制度は、技術者の能力を客観的に評価し、その能力を社会にアピールするための有効な手段とされています。また、技術士としての地位を認め、高い社会的信用を得ることもできます。当センターでは、技術士登録の業務を開始し、関係機関と連携して業務を推進してまいります。

林野庁

国土・国土管理、国土利用・開発、国土情報

林野庁ホームページ

林野について、お知らせ、政策について、明確・信頼・安心、国林野情報

国林野事業技術開発総合ポータルサイト

国林野事業技術開発総合ポータルサイトとは

http://www.rinya.maff.go.jp/j/gyo-unu/gjutu/portal/index.html

令和2年度新業務開始

◆鳥獣被害対策

鳥獣被害対策の新業務開始

令和2年度の新業務として、鳥獣被害対策業務を開始いたします。鳥獣被害対策とは、鳥獣による農作物や家畜の被害を防止し、被害を軽減するための施策を指します。鳥獣被害対策は、鳥獣の生態や行動パターンを理解し、被害の発生を予測・防止するための効果的な方法を開発・実施することが重要です。当センターでは、鳥獣被害対策の業務を開始し、関係機関と連携して業務を推進してまいります。

- 委託調査箇所
- 香川森林管理事務所管内
 - 下福家山 58 に 1 林小班
 - 愛媛森林管理署管内
 - 小田深山 65 に 12 林小班
 - 四万十森林管理署管内
 - 地蔵平山 206 に 3 林小班